

平成28年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	原村美しい村づくり事業
事業主体 (連絡先)	原村 長野県諏訪郡原村6549番地1
事業区分	(5) 環境保全及び景観形成に関する事業
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	3,492,564円 (うち支援金: 1,957,000円)

事業内容

住民の意見を取り入れた「美しい村づくり」を推進するために、美しい村づくり推進委員会を立上げ、講演会・ワークショップ、作文・写真コンクールを開催するとともに看板、ハッピー等を作成し村のPR、啓発に努めた。先進地視察や景観整備により住民の意識向上を図った。

- ・推進委員会設置
- ・講演会・ワークショップ開催
- ・フォトコンテスト・作文コンクール実施
- ・景観整備
- ・先進地視察
- ・看板及びハッピー・ライブラリーバック作成によるPR・啓発



【ワークショップの様子】

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ①美しい村づくり推進委員会を立上げ、委員主導で講演会やワークショップを開催する中で住民の貴重な意見をまとめ冊子にして報告できたことは、さらなる意識向上が期待できる。図書館において美しい村テーマに行った講演会やお話し会、フォトコンテスト、作文コンクールは一般から子供までが美しい村について考える機会が得られた。
- ②看板の設置やPR商品の活用により、住民や観光客など多くの人を対象にPRできる。移住相談会や物産展での更なるPRが期待できる。
- ③先進地視察では、美しい村取組への反映が期待でき

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

平成28年4月に設置した住民主体による組織「原村美しい村推進委員会」を設置し、美しい村づくりについて何度も検討してきました。内容や取組は幅広く一つに絞切れませんが、講演会やフォトコンテスト、作文コンクールをさらに充実させ、様々な視点から美しい村づくりを考え、実施し、自立する村づくりを目指します。

【目標・ねらい】

- ①住民が「美しい村づくり」を考察し、自ら取組む機会とする。
- ②住民及び村内外への美しい村づくり推進啓発および周知による住民意識の向上

※自己評価【 A 】

【理由】

- ・住民で組織する推進委員会が中心となり事業を進めることができた。
- ・子供から一般まで参加できる機会を設け、美しい村を考えることができた。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある